

平成23年度「研究助成制度」応募要項

1. 目的

会員や会員園での幼児教育の自主的な研究に対し、研究助成を行い会員相互の見識を高め、幼児教育の振興と充実を図る。

又、研究の成果を研究紀要等に掲載することにより、全国の幼稚園等施設で幼児教育に取り組む会員や会員園の充実と振興を図る。

2. 研究助成制度の内容

(1) 研究奨励

① 助成金額等

- ・ 会員個人又は会員園での研究について助成する。
- ・ 助成金額は1研究につき100,000円支給する。
- ・ 助成数は3研究

② 研究期間

- ・ 平成23年5月～平成24年3月

③ 応募方法

- ・ 平成23年6月中旬までに、社団法人全国幼児教育研究協会事務局あてに申請する。

④ 決定

- ・ 応募多数の場合には、研究主題・研究内容・方法などを勘案し、平成23年6月中に決定し通知する。

⑤ 報告

- ・ 受給者は、A4、10枚程度の報告書を作成し、平成24年4月に事務局に提出し24年度の研究紀要に掲載する。(文字数、提出日など詳細は、追って連絡します。)

⑥ 領収書の提出

(2) 支部研究助成

① 助成金額等

- ・ 支部の研究や子育て支援としての親子教室開催事業に対して助成する。
- ・ 助成金額は50,000円を支給する。
- ・ 助成数は平成23年度18園。

② 研究内容、方法

- ・ 内容、方法ともに自由。

<例>・今日的課題の研修(教育要領について 幼稚園評価について 協働性の育ちについて など)

- ・ NPOや保育所、幼保の一体化施設の職員等との協議会の開催・育児相談
- ・ 近隣小学校との連携事業 ・赤ちゃん講座等の開催 ・0・1・2歳児の遊び場開放
- ・ 中・高生の育児体験活動 など

③ 助成金の活用方法

- ・ 50,000円を数回に分けて使うことも可能。
- ・ 支出内容は、謝金に限らず、会場借用料、会議費として使うことも可能。

④ その他

- ・ 入金領収書の提出。
- ・ A4、1枚程度の報告書提出。